

なごみ

nagomi



JA愛知厚生連
江南厚生病院

Vol. 52
2021.1

病院理念

- 一．私たちは「患者さん中心の医療」を実践します
- 一．私たちは患者さんの安心と信頼を得るように努力します
- 一．私たちは医療人としての誇りと自信を持って行動します



コラム

1. 年頭のごあいさつ

2. ちょっと一息・・・「おせち」で心と体に栄養を！

トピックス

運動不足を解消！自宅のできる運動
コロナ禍の介護予防
お仕事紹介
～野いちご保育所～

お知らせ

インフルエンザ流行期における発熱患者等の相談・診療について
新型コロナウイルスに関するお願い
看護師・助産師募集
マイナンバーカードの取り扱いについて
診療日カレンダー

年頭のごあいさつ



江南厚生病院 病院長 河野 彰夫

あけましておめでとうございます。新しい年を迎えるにあたり、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

江南厚生病院は2008年に尾北地域の中核病院として開院し、無事に13年目を迎えることができました。ひとえに地域の皆様のご支援とご理解の賜物と、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染の爆発的な拡大によって、世界中の人々の生活が一変しました。当地域の皆様におかれましても、ご自身やご家族、知人の方に感染があった場合はもちろん、様々な自粛や制限による精神的・社会的・経済的な影響も含め、直接または間接的に大きな影響を受けられたことと思います。当院でも来院時の体温測定や面会制限、有熱患者さんの診察や検査の仕方など、様々な場面で大変ご面倒ご不便をおかけしております。患者さん一人ひとりの安全を確保し、安心して療養していただけるような環境を整え、本来の診療機能を維持して地域医療を守ることが当院の使命と考え、検討を重ねながら対処しているところでございますので、何卒ご容赦をいただくとともに、お気づきのことがございましたら是非お知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、当院がコロナ禍における診療を継続するにあたり、たくさんの温かいお言葉や、ご寄付・ご寄贈品をいただいております。地域の皆様に気にかけていただくことは、医療現場で働く者にとって本当に励みになります。この場をお借りしてあらためてお礼申し上げますとともに、地域医療を担う医療者として、職員一人ひとりが今一度気を引き締めるところでございます。

2025年問題と言われるようになって久しくなりますが、その2025年もすぐそこに迫ってきました。少子高齢化が進んで医療・介護のニーズが変化する中で、地域全体で効率的かつ質の高い医療・介護を提供できる体制を整えることが必要です。当院では高度急性期・急性期を中心に最先端の医療を提供することができるよう診療機能の充実を図るとともに、近隣の医療施設や介護施設との連携をさらに深めて、皆様に安心をお届けできるよう努めてまいります。

当地域の皆様が心身ともにより健やかに暮らすことができるよう、最新かつ最善の医療、そして心の通う医療を提供するために、職員一同なお一層の努力を続ける所存です。本年も引き続きご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

ちょっと一息・・・ 「おせち」で心と体に 栄養を！



健康管理課
保健指導係 係長 江口 智美

「医食同源」とは、病気を治療するのも日常の食事をするのも、ともに生命を養い健康を保つためには欠くことができないということの意味する言葉です。日本のお正月に「おせち」が食べられてきたのには、年神様（毎年各家にやってくる豊作や幸せをもたらす神様）をお迎えするためという大切な意味があり、重箱の中の食材にも願いが込められています。黒豆、まめに働けるように。数の子、子孫繁栄。田づくり、豊作祈願。紅白かまぼこ、めでたい日の出。レンコン、将来の見通しがよくなるように。そういえば、豊富なタンパク質の黒豆、カルシウムたっぷりの田づくりなど体によい物ばかり。

昔では「おせち離れ」とも言われていますが、今年は家族と一緒に食卓を囲める幸せと、新型コロナウイルスの収束を願いながら・・・いただきます。福を重ねた重箱のふたを開けて、ぴかぴかの黒豆、かまぼこ、ついでにアマビエ様（豊作や疫病に関する日本の妖怪。食材ではないです）・・・体に元気と疫病退散をお願いします。そして、レンコンの丸い穴からは、素敵な未来が見えますように。ごちそうさまでした。



運動不足を解消!自宅のできる運動

外出自粛や寒くなって外出がおっくうになり、自宅で過ごすことが増えているかと思います。

生活自立に必要な能力は「立つ・歩く」といった足の機能といわれています。運動不足の解消のため、自宅で取り組める足を鍛える運動をご紹介します。それぞれ10回ずつ、1日2～3回を目安にして、体力にご不安な方はイスやテーブルなどにつかまりながら無理のないようお試しください。

- ①スクワット：足を肩幅に開いてゆっくりと息を吐きながら腰を下ろしていきます。できるところまでしゃがみ、またゆっくりと膝を伸ばしていきます。背筋は伸ばしたまま、膝がつま先より前に出ないように注意します。
- ②かかと上げ：両足を床についた状態からかかとを上げ、数秒保持してからゆっくりとかかとを下ろします。
- ③その場歩き：背筋を伸ばして腕を前後に大きく振り、膝を高く持ち上げて足踏みします。



リハビリテーション科

コロナ禍の介護予防

新型コロナウイルス感染拡大防止のため新しい生活様式がはじまり、高齢者の身体活動時間（運動量）は約3割減少しているといわれています。高齢者はこの「動かないこと」によりフレイル（虚弱）に進むことが心配されています。

そんな今、自宅で介護予防ができる体操動画やオンラインで運動や脳活性化トレーニングなど介護予防を促進する「オンライン通いの場アプリケーション」（提供：国立長寿医療研究センター）が注目されています。自宅にしながら健康づくりに取り組めるのでぜひご活用ください。

他にも、電話で家族や友人と話しをしたり、マスクをして散歩にでかけたりするなど、なるべくこれまでの習慣を維持して、生活リズムを崩さない工夫が介護予防には大切です。

先の見えない自粛生活が続きますが、こんなときこそ周りの人と声をかけ合って、みんなで乗り切りましょう。



江南中部地域包括支援センター

国立長寿医療研究センター
「オンライン通いの場アプリケーション」資料

～野いちご保育所のお仕事紹介～



病院内の託児施設である野いちご保育所に勤務する私達保育士は、看護師をはじめとする医療従事者の皆さんが安心して仕事ができるように、24時間体制でお子さんをお預かりし保育に当たっています。

毎日、長い時間保育所で生活する子供達にとって保育所が楽しいところになるように、季節行事や誕生会、そして多くの体験ができる戸外活動も積極的に取り入れています。また、日中とは違い夜間は不安になりやすく体調変化も著しいため、ゆったり寄り添っての保育を心掛けています。何よりも保護者に代わって生活全般の介助をしている事を忘れず、小さな子供達ながらも基本的な生活習慣を日々の生活の中で自然に身に付け、豊かな人間関係を築く為の健やかな心身を育むことができるように、年齢に応じて指導するよう日々努めています。

散歩に出かけると、行き交う人に笑顔で挨拶を交わせる明るく元気な子供達です。見かけたら、ぜひ声をかけてあげてください！



令和2年10月26日から変更されています！

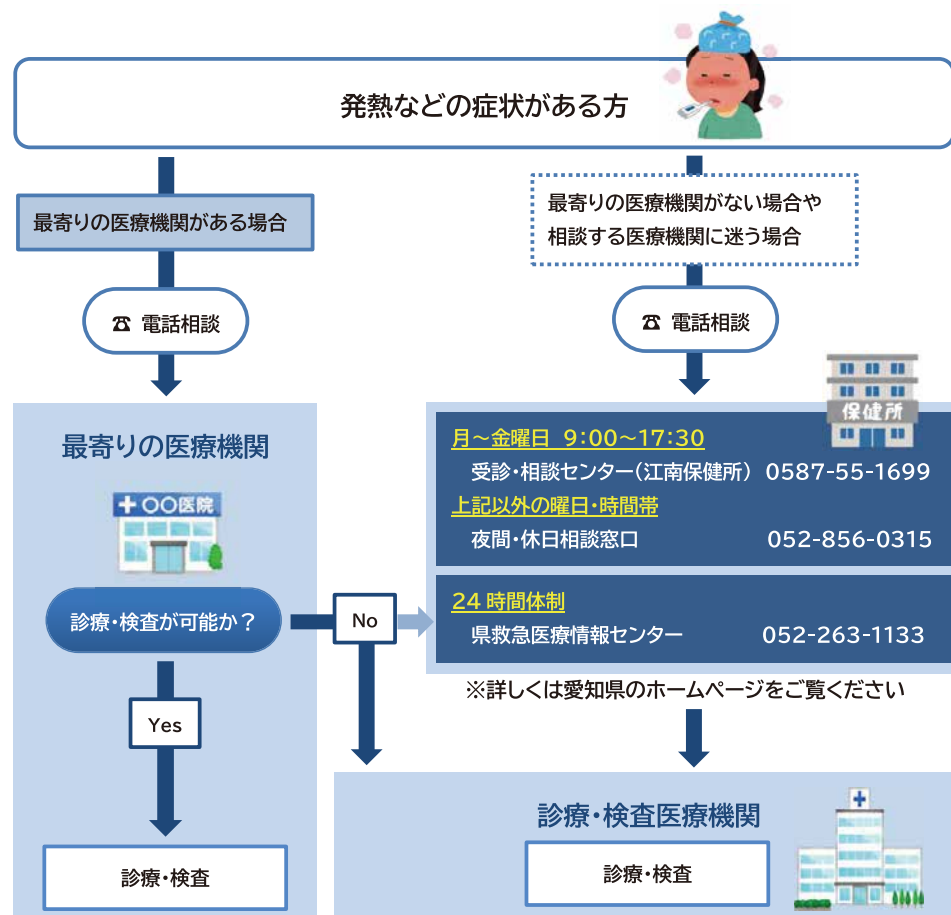
インフルエンザ流行期における 発熱患者等の相談・診療について

これまで、新型コロナウイルス感染症を疑う症状のある方は、保健所に設置された「帰国者・接触者相談センター」に電話することで、診察が必要な場合は適切な医療機関を案内していました。

令和2年10月26日からは、季節性インフルエンザの流行期に備え、発熱患者等が最寄りの医療機関（かかりつけ医等）に直接電話相談する方法に変わりました。そこで診察が必要な場合はどこに受診したらよいか（診療・検査ができる医療機関）を案内します。最寄りの医療機関がなく、受診先に迷う場合は、保健所に設置した「受診・相談センター」等に電話相談することで適切な受診先を案内してもらえます。

- ※ 当院は、「地域医療支援病院」と「救命救急センター」の指定を受け、地域の医療機関と診療の役割分担を図っており、主に最寄りの医療機関から紹介を受けた患者さん、救急搬送された患者さんの診療を行っています。自宅待機可能な発熱患者さんは、当院に直接受診することはお控えください。
- ※ 紹介状を持参されない初診の方（いずれの診療科にも過去6か月以上受診されていない方）が当院を受診される場合は、治療費のほかに保険外併用療養費として、5,500円（税込）をお支払いいただいています。

発熱患者等の 相談・診療フロー



みなさんの健康と安心・安全のために

江南厚生病院の院内感染防止に向けた取り組み

発熱患者さんへの対応

正面玄関にて発熱等の症状確認を行っています。症状のある方は、一般診療エリアとは別の場所で診察を行っています。



面会謝絶の実施

医師・看護師が認める場合（面会証・付添許可証がある方）を除き、面会できません。検温と手指消毒を実施しています。



スタッフの健康保持

検温を徹底し、体調不良時は自宅待機としています。常時マスク着用、手指消毒を徹底しています。



環境衛生の徹底

手指消毒液の設置・飛沫防止対策の実施
椅子やカウンター等の消毒・24時間換気
トイレでのエアータオルの中止 など



新型コロナウイルス感染を避けるために必要な受診を控えてしまうと、ご自身の病状が悪化してしまう可能性があります。当院では、適切な感染防止対策を実施していますので、自己判断で受診を中止することなく、安心して受診していただきますようお願いいたします。

看護師・助産師 募集

< 看護部病院説明会 開催予定 >

令和4年4月採用の看護職員を募集します

開催日時		会場
2月27日(土)	9:00~12:00☆	☆Zoom開催
3月20日(土)	9:00~12:00☆	☆Zoom開催
3月27日(土)	9:00~12:00	2F講堂 8:45開場
4月17日(土)	9:00~12:00☆	☆Zoom開催
5月 1日(土)	9:00~12:00	2F講堂 8:45開場
5月22日(土)	9:00~12:00☆	☆Zoom開催
6月13日(日)	9:00~12:00	2F講堂 8:45開場



病院概要・看護部理念・教育体制・給与休暇等の説明、先輩との意見交換など

参加をご希望の方は1週間前までにお申し込みください。詳しくは江南厚生病院ホームページをご覧ください。

◇採用試験開催予定◇ 4月24日(土)・5月15日(土)・5月29日(土)・6月19日(土)・7月10日(土)

マイナンバーカードの取り扱いについて

2021年3月(予定)からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになりますが、当院では当面の間システム対応の予定はございません。ご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

2021年(令和3年) 診療日カレンダー

■ 休診日(土曜・日曜は休診です)

1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

発行日/令和3年1月1日

発行/JA愛知厚生連 江南厚生病院 広報委員会

〒483-8704 愛知県江南市高屋町大松原137番地 TEL (0587) 51-3333 FAX (0587) 51-3300